

2027年度群馬大学共同教育学部数学専攻における
帰国生選抜の入学者選抜方法の変更について

数学専攻帰国生選抜では、2027年度4月入学対象の試験から、入学者選抜方法を下記のとおり変更しますので、お知らせします。

記

(変更前) 2026年度

- ・小論文：主に数学的思考力を問う（数学Ⅲの内容を含む）。
- ・面接：集団面接／20～30分／面接員複数／基本的な数学の知識を問う口頭試問を含む
- ・試験時間：小論文（9:00～10:00）、面接（10:30～13:30）

(変更後) 2027年度

- ・小論文：課さない。
- ・面接：個人面接／約30分／面接員複数／数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、数Cに相当する数学の基礎的な知識を問う口頭試問を含む
- ・試験時間：面接（9:00～12:00）

(変更理由)

共同教育学部の入学者受入方針（アドミッションポリシー、以下AP）に基づき、教職を目指す意志を持ち、それに伴う数学の基礎的な知識を備えていること、そしてその内容を他者にわかりやすく表現し伝え、意思疎通を図ることができる力を測ることを重要視する。

それに伴い、これまで課していた小論文（APにおける「入学者に求める能力・資質」の1～3に対応）を廃止した上で、面接（APの1～6に対応）を集団面接から個人面接に変更し、個人面接の中で、APの1～3の観点を丁寧に扱い、十分な時間をかけて判定するため。

《参考》入学者に求める能力・資質

本学部は、次のような人の入学を歓迎します。

- 1 高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な基礎学力を身に付けている人
- 2 自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができ、他者が表現する考えを受けとることができる人
- 3 ものごとを複数の視点から考察し、自ら判断することができる人
- 4 「学ぶ」「教える」「育てる」「発達する」という行為・現象について関心があり、これらのことについて学修意欲のある人
- 5 様々な活動に主体的に取り組むことができるとともに、他者と協働することができる人
- 6 教職を目指す明確な意志と情熱を有し、子どもの成長に関わることに喜びを感じられる人